学校番号	１０３

令和２年度　地理歴史科

教科	地理歴史	科目	地理Ｂ	単位数	３単位	年次	３年次
使用教科書	新編詳解地理Ｂ（二宮書店）新詳高等地図（帝国書院）						
副教材等	新詳地理資料 COMPLETE　（帝国書院）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

地理は暗記科目ではありません。確かに山脈や河川、国や都市など覚えなければならないものはありますが、覚えればなんとかなる教科というわけではありませんので、そのことは肝に銘じておいてください。地理で大事なことは「考える」ことです。「なぜここに都市が発達したの？」「なぜここに砂漠が形成されるの？」など、たくさんの「なぜ？」があります。習ったことを活かして、柔軟に考える力を身につけましょう。大事なのは地理的思考力です。

２　学習の到達目標

現代世界の地理的な諸課題を地域性や歴史的背景、日常生活との関連をふまえて考察し、現代世界の地理的認識を養う。地理的な見方や考え方を培い、国際社会に主体的に生きる個人としての自覚と資質を養う。

３　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断・表現	c:資料活用の技能	d:知識・理解
観点の趣旨	現代世界の地理的諸課題に関心と課題意識を高め、意欲的に追求するとともに、国際社会に主体的に生きる地域社会の住民としての資質を養う。	世界諸地域の生活・文化及び地球的課題について、多面的・多角的に考察するとともに公正に判断し、その結果を適切に表現する。	現代世界に関する諸資料を収集し、有用な情報を選択して活用することを通して、地理的見方を追求する方法を身につける。	現代世界に関する基本的な事柄を、歴史的背景と関連付けながら理解し、その知識を身につけている。
評価方法	出席状況 課題プリント 授業ノート 発表 学習の振り返り	定期テスト 課題プリント 討論・発表 学習の振り返り	定期テスト(資料の読み取り) 資料の読み取り 学習の振り返り	定期テスト

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
1学期	地図と地理的技能	地球上の水陸分布、経緯線を踏まえた位置、時差や季節の生じるメカニズム、時差の仕組みや時間の概念について把握する。 国内外の各時代の世界地図を取り上げ、その特徴について把握し、地図は地理情報が表現されたものであること、一般図と主題図とに分かれることを理解する。 景観写真や地図から地域の特性をとらえる方法を身に付ける。	○	○	○	○	a:地球や地図の特徴、地形図の読み取りについて関心が高まっている b:　地球や地図の特徴、地図の特性について適切に表現する c:地球や地図の特徴について図表にまとめたり、地形図の読み取りができる d:地球や地図の特徴、地形図の読み取りについてそれらの知識を身に付けている	定期テスト プリント課題 授業への取り組み
1学期	現代世界の系統地理的考察(自然)	大地形や小地形の特徴について考察する。 大気の大循環のメカニズムや気候と植生・土壌との関係について考察する。 世界の各気候帯とそこに居住する人々の生活の特徴について理解する。	○	○	○	○	a:世界の自然環境への関心が高まっている b:　世界の自然環境について地域性などと関連付けながら適切に表現する c:世界の自然環境について地域性などと関連付けながら地図を読み取ったり、図表にまとめたりできる d:　世界の自然環境について、それらの知識を身につけている	定期テスト プリント課題 授業への取り組み
2学期	現代世界の系統地理的考察(産業)	エネルギー問題・農業と自然との関係・工業立地・世界の人口分布について理解する。 都市の分布および都市システム、村落の立地と自然条件の関係について理解する。	○	○	○	○	a:世界の産業や都市と村落について関心が高まっている b:世界の産業や都市と村落について整理して表現している c:世界の産業や都市と村落について地図を読み取ったり、図表にまとめたりできる d:世界の産業や都市と村落についてそれらの知識を身につけている	定期テスト プリント課題 授業への取り組み

3学期	現代世界の地誌的考察	地域区分の方法について自然・政治・経済・文化の4つの指標からとらえるとともに、世界諸地域がどの指標で地誌的に考察できるのかを把握する。また様々な国の歴史、文化、産業の特徴について理解する。	○	○	○	○	a:様々な国の歴史、文化、産業の特徴について関心が高まっている b:様々な国の歴史、文化、産業の特徴について整理して表現している c:様々な国の歴史、文化、産業の特徴について諸資料から、各国の特徴をそれぞれ読み取っている d:様々な国の歴史、文化、産業の特徴について理解し、知識を身につけている	定期テスト プリント課題 授業への取り組み

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　　b:思考・判断・表現
c:資料活用の技能　　d:知識・理解

※　年間指導計画（例）作成上の留意点

・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。